

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 米州交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）〔米州〕
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）〔米州〕
- (3) 日本研究機関支援〔米州〕

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）〔米州〕
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）〔米州〕
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）〔米州〕

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（主催）〔米州〕
- (2) 知的交流会議（助成）〔米州〕
- (3) 人材育成グラント〔米州〕

米州交流事業費

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究ネットワーク強化 (主催) [米州]

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本留学生の組織化・活動を支援する。

合計額 8,215,340 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	北米日本研究調査	米国、カナダ	ハワイ大学マノア校	2010.12.01 ~ 2011.03.31	北米における日本研究の実態を把握するための日本研究日本研究機関、研究者等に関する調査の実施

米州交流事業費

1. 日本研究事業費 / (2) 日本研究ネットワーク強化 (助成) [米州]

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

合計額 7,247,066 円

	助成対象機関	対象国	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会	カナダ	2010.04.01 ~ 2011.03.31	第23回年次大会「太平洋の隣国としての日本」(10.09.30~10.03)の実施に対し助成
2	ラテンアメリカ・アジア・アフリカ学会	メキシコ	2010.05.01 ~ 2011.03.31	コロンビアで開催された第13回ラテンアメリカ・アジア・アフリカ学会(11.03.23~25)の実施に対し助成

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究機関支援 [米州]

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的かつ中・長期的に行い、当該国の日本研究の基盤となる拠点機関の整備を進める。

合計額 67,318,825 円

	対象機関	対象国	期間	事業内容
1	京都アメリカ大学コンソーシアム (Kyoto Consortium for Japanese Studies)	米国	2010.04.01 ~ 2011.03.31	歴史文献研究を行う学生・研究者に向けた古文の夏期集中研修、京都上級・古典日本語サマープログラム開催のための助成を実施
2	五大湖周辺私立大学連盟 (Great Lakes colleges Associations : GLCA)	米国	2010.04.01 ~ 2011.03.31	日本研究を専門としない教員に対する日本理解セミナー、訪日プログラムのための助成を実施
3	ハワイ大学マノア校	米国	2010.06.01 ~ 2011.05.31	ハワイ大学沖縄研究センターによる調査研究、図書拡充等に対する助成を実施
4	ケンタッキー大学	米国	2010.07.01 ~ 2011.06.30	日本語、ビジュアル・アーツの担当教員拡充のための給与助成を実施
5	バージニア大学	米国	2010.07.01 ~ 2011.06.30	歴史、メディア研究、人類学の担当教員拡充のための給与助成、図書拡充のための助成を実施
6	フロリダ国際大学 (Florida International University)	米国	2010.07.01 ~ 2011.06.30	社会学の担当助教授マシュー・マー (Dr. MARR, Matthew D.) 拡充のための給与助成を実施
7	イリノイ大学	米国	2010.08.01 ~ 2011.07.31	中西部地域の大学に所属する様々な分野の教員を対象とした中西部日本研究セミナー実施に対し助成。域内の大学が持ち回りでホストとなり、年5回2名の専門家により歴史・文学・宗教・政治などをテーマとしたセミナーを実施
8	コロラド大学ボルダー校	米国	2010.08.01 ~ 2011.07.31	日本研究大学院課程設置に向け、江戸文学・言語学・日本研究司書・歴史の教員ポスト新設、図書館収集資料の拡充に対し助成
9	マサチューセッツ工科大学 (MIT)	米国	2010.08.01 ~ 2011.07.31	MIT内にあるウェブ公開用教育ツール「Visualizing Culture : 画像を通してのアジアの歴史と文化」に日本近代史教育用パートを開発し追加する事業に対し助成を実施

米州交流事業費

	対象機関	対象国	期間	事業内容
10	フロリダ大学(Ubiversity of Florida)	米国	2010.08.15 ~ 2011.06.30	近代日本史担当助教授サラ・コブナー(KOVNER, Sarah C.)拡充のための給与助成を実施
11	ワシントン大学	米国	2010.09.15 ~ 2011.09.14	人文分野(建築、芸術史・歴史・演劇・宗教学等)での客員招へいを行い、周辺大学との連携、北西岸の大学における出張講義・セミナー等を行う事業に対して助成を実施
12	カリフォルニア州立大学サンタバーバラ校	米国	2010.09.20 ~ 2011.09.19	日本近代史担当教員拡充のための給与助成、夏期講座の開講、客員教授の招へいのための助成を実施
13	東西センター(East West center)	米国	2010.11.01 ~ 2011.10.31	人文社会系の学部教員向けに行う日本文化・社会に関する2回の短期集中ワークショップの実施のための助成を実施
14	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2010.05.01 ~ 2011.03.31	アジアアフリカ研究センター修士課程における「近代日本文学」講義のための専門家を派遣。また、論文執筆のための資料収集等のための訪日研修、寄贈図書受入のための図書情報整理のための助成を実施
15	サンパウロ大学	ブラジル	2010.05.01 ~ 2010.12.31	哲学文学人間科学部における「日本古典文学」講義のための専門家を派遣。また、学日本の大学との協定締結のための準備業務に対する助成を実施

米州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期) [米州]

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

合計額 49,551,815 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	HARA, Kimie	ウォータールー大学歴史・政治学部 教授	カナダ	京都大学	2010.09.15 ~ 2011.03.14	サンフランシスコ後：対日講和条約と東アジア地域紛争
2	KNIGHT, Nancy Jane	トロント大学 特任教授	カナダ	早稲田大学	2010.11.23 ~ 2011.03.29	アジアにおける高等教育のリージョナライゼーション～日本の役割
3	QIN, Xiaoli	カナダロイヤルオンタリオ博物館 共同研究員	カナダ	独立行政法人奈良文化財研究所	2010.07.16 ~ 2011.07.15	カナダ・ロイヤルオンタリオ博物館所蔵の八木遺跡出土遺物に関する研究
4	BATES, Peter	ディキンソン大学 助教授	米国	立命館大学	2010.08.16 ~ 2011.07.15	地震の文化：関東大震災と大正時代の日本
5	BENDER, Shawn	ディキンソン大学 助教授	米国	東京大学	2010.08.20 ~ 2011.07.17	テクノユートピアが現実になる：ロボット工学と日本の高齢化社会マネジメント
6	BODIFORD, William Marvin	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 教授	米国	東洋大学	2011.02.01 ~ 2011.06.22	徳川時代の知的生活における仏教徒の印刷物及び書籍
7	DENECKE, Wiebke	コロンビア大学バーナードカレッジ 准教授	米国	国際日本文化研究センター	2009.08.11 ~ 2010.05.10	中国・ギリシャの足跡－日本語世界とラテン語世界の作者たちと文学伝統
8	HESSELINK, Reinier H.	北アイオワ州立大学 准教授	米国	東京大学史料編纂所	2009.08.11 ~ 2010.05.10	長崎キリスト協会の盛衰 (1560年～1640年)
9	CONDY, Ian Richard	マサチューセッツ工科大学 助教授	米国	早稲田大学	2010.09.02 ~ 2010.12.02	日米におけるソーシャルメディア：社会的ネットワーク形成、ウィルスの流行、モバイル/デジタル時代における創造性の政治に対する民族学的アプローチ
10	IGARASHI, Yoshikuni	ヴァンダービルト大学 准教授	米国	大阪大学	2010.05.12 ~ 2010.09.11	帰郷：失われた大日本帝国からの遅すぎた帰還
11	KIMBROUGH, Randle Keller	コロラド大学 助教授	米国	南山大学	2009.05.30 ~ 2010.05.29	中世・近世仏教文学（説経節および古浄瑠璃）の翻訳プロジェクト
12	MAEDA, Tamaki	ブリティッシュ・コロンビア大学 講師	米国	東京芸術大学	2010.09.06 ~ 2011.09.05	1910年代～1930年代の日中芸術交流
13	McKELWAY, Matthew Philip	コロンビア大学 准教授	米国	学習院大学	2010.09.16 ~ 2011.08.31	絵のゆらぎ：扇絵の社会的文化的動向
14	O' BRIEN, Suzanne Gail	ボストン大学 助教授	米国	早稲田大学国際教養学術院	2010.05.10 ~ 2010.08.22	煙と鏡：終戦直後の日本におけるタバコ消費と広告を通して見た男らしさの再構成
15	REITAN, Richard	フランクリン大学 助教授	米国	東京大学	2009.08.27 ~ 2010.08.11	ガイストから精神へ： 明治日本における精神の系統

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	SANGO, Asuka	カールトン大学 助教授	米国	東京大学	2010.07.13 ~ 2011.07.12	後光：日本仏教儀礼における力と知識
17	SELINGER, Vyjayanthi Ratnam	ボウドイン大学 助教授	米国	国学院大学	2010.03.24 ~ 2010.08.10	14世紀日本の歴史文学における將軍像
18	SKABELUND, Aaron Herald	ブリガム・ヤング大学 助教授	米国	北海道大学	2010.03.23 ~ 2010.08.02	見えない男：戦後の日本の軍隊、1945-2005
19	HERNANDEZ CORRALES, Teresita	アジア博物館 館長	キューバ	東京大学資料編纂所	2010.07.03 ~ 2011.03.01	西洋における日本芸術のプレゼンス、芸術的・文化的特徴
20	BARRON SOTO, Maria Cristina Esperanza	イベロアメリカ大学 教授	メキシコ	京都大学	2010.01.16 ~ 2010.05.15	スペイン帝国時代のメキシコ、フィリピン、日本間の太平洋貿易
21	HIRATA, Helena Sumiko	フランス国立科学研究センター リサーチディレクター	ブラジル	一橋大学	2011.03.01 ~ 2011.07.31	介護に関する理論と実践ーフランス、ブラジル及び日本における高齢者介護労働者の比較研究
22	KUSANO, Darci Yasuco	サンパウロ大学 研究員	ブラジル	立教大学	2010.09.27 ~ 2011.09.26	寺山修司の世界

2. 人物交流事業費 / (2) 日本研究フェロースhip (論文執筆) [米州]

人文・社会科学の研究者で博士論文作成のため来日する必要がある者を招へいする。

合計額 98,121,445 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	BECK, Jodie Nicole	マックギル大学 博士課程	カナダ	日本大学	2010.09.02 ~ 2011.11.01	フィクションを議論する：日本のフェミニストによる思索的なSF
2	BERTHIN, Michael Edwin	ロンドン大学 博士課程	カナダ	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 知能ロボティクス研究所	2009.05.10 ~ 2010.05.09	日本における社会ロボットの民俗学的検証
3	CALLAGHAN, Sean Koji	トロント大学東アジア学部 博士課程	カナダ	立教大学	2009.08.14 ~ 2010.08.13	衝突する集団性：戦前日本における生命、国家、そして作用
4	CRAIG, Christopher Robin Jamie	コロンビア大学 博士課程	カナダ	早稲田大学	2009.06.02 ~ 2010.06.01	近代中流階級：地方名望家と地方の発展 1890~1930
5	FUJIWARA, Gideon	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	カナダ	弘前大学	2010.07.10 ~ 2011.07.09	19世紀日本における神霊とアイデンティティーー平田国学と津軽グループ
6	IVANOVA, Gergana Entcheva	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	カナダ	上智大学	2010.06.01 ~ 2011.07.31	日本近世・近代における平安女性像の考察ー受容と創造の観点からー
7	LEE, Victoria	プリンストン大学 博士課程	カナダ	北里研究所	2010.09.01 ~ 2011.08.31	1890~1930年日本の微生物学と産業における科学研究

## 米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
8	OSENTON, Sarah Catharine	トロント大学 博士課程	カナダ	和光大学	2010.05.18 ~ 2011.01.17	パロディ、パラドックス、サイボーグ：現代日本芸術における歴史、身体、及び物語を議論する
9	PETRUCCI, Maria Grazia	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	カナダ	九州大学	2010.06.28 ~ 2011.03.27	引潮に乗って：近世初期（1550～1640）日本の海賊ネットワーク
10	SERVICE, Jonathan Keith Ranta	ハーバード大学 博士課程	カナダ	東京大学	2009.09.16 ~ 2010.09.15	明治日本における音楽の近代化
11	TSENG, Chih-mien (Adrian)	マクマスター大学 博士課程	カナダ	東京農業大学	2010.09.06 ~ 2011.01.05	中世中国の道教における自然と仏教における自然の概念比較
12	ARNOLD, Michael John	ミシガン大学 博士課程	米国	明治学院大学	2009.07.01 ~ 2010.06.30	毎日午後のセックス 日本ピンク映画の形—ボディと映画写真主義の欠如
13	ATHERTON, David Carl	コロンビア大学 博士課程	米国	立教大学	2010.03.13 ~ 2011.03.12	神が人であった時：中世本地物における家族、苦、と異郷
14	BUENO, Alex	プリンストン大学 博士課程	米国	東京大学	2010.09.23 ~ 2011.09.22	デジタル時代の東京：団地、アニメと都市空間
15	CLERICI, Nathen	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	米国	北海道大学	2010.09.20 ~ 2011.09.19	「純」でも「大衆」でもない：現代日本文学におけるサブカルチャーのインパクト
16	COOK, Ryan Marshall	イェール大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010.09.30 ~ 2011.09.29	日本における映画と映画愛好家：戦後から現代に至るまでの芸術と政策
17	DEPIES, Gregory John	カリフォルニア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2009.09.05 ~ 2010.09.04	日本における国際赤十字
18	DES JARDIN, Molly Catherine	ミシガン大学 博士課程	米国	日本大学	2009.09.14 ~ 2010.09.05	アイデンティティ編集：明治後半の個人全集と「作家」
19	ERDMANN, Mark Karl	ハーバード大学 博士課程	米国	東京大学	2009.08.09 ~ 2010.08.08	安土を解く：織田信長の城・都・イメージ
20	GOVELLA, Kristi Elaine	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	東京大学	2010.09.30 ~ 2011.09.29	浸透力のある政策決定：多数国間連携と日本における環境分野の協力
21	GUEST, Jeniffer	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010.08.26 ~ 2011.08.25	漢文教育と近代以前の日本文学文化の基礎 (900～1250)
22	HAAG, Andre Robert	スタンフォード大学 博士課程	米国	立命館大学	2009.09.02 ~ 2010.09.01	大正文化と文学における不逞鮮人像
23	HEDBERG, William Christopher	ハーバード大学 博士課程	米国	東京大学	2011.01.11 ~ 2011.07.10	徳川時代の日本における白話文学の翻訳と受容
24	HEWITT, Robert Shannon	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2009.09.14 ~ 2010.09.13	幕末劇作の教訓癖及び検閲：狂言、馬琴及び歴史小説

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
25	ICREVERZI, Kimberly	カリフォルニア大学アーバイン校 博士課程	米国	明治学院大学	2010. 09. 15 ~ 2011. 09. 14	佐藤政権時代(1964~1972)の政治的映画の行き詰まり:「本当の女性」問題
26	MAYO, Christopher Michael	プリンストン大学 博士課程	米国	関西大学	2010. 08. 30 ~ 2011. 08. 29	絆:戦国時代の大夫氏による贈与と商品取引
27	McCLIMON, Sarah Jane	ハワイ大学 博士課程	米国	東京藝術大学	2009. 05. 16 ~ 2010. 05. 15	戦争と平和の軍歌:音楽、政治と記憶、1930から現代まで
28	MITCHELL, Arthur Moncrieffe	イエール大学 博士課程	米国	早稲田大学	2009. 09. 16 ~ 2010. 08. 24	日本に於けるモダニズム文学、近代性と言語的批評
29	MORISHIMA, Yuki	ピッツバーグ大学 博士課程	米国	東京大学	2010. 09. 03 ~ 2011. 06. 02	天皇の肖像:政治的儀式的慣習
30	NAKAGAWA, Ikuyo	ニューヨーク市立大学 博士課程	米国	世田谷美術館	2009. 09. 14 ~ 2010. 06. 13	「世界のフジタ」論考:藤田嗣治作品におけるナショナリズムとインターナショナリズム
31	NELSON, Linsay Rebecca	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	筑波大学	2010. 08. 20 ~ 2011. 07. 19	日本文学及び映画におけるモンスターチルドレン
32	NOONAN, Patrick James	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	明治学院大学	2009. 09. 29 ~ 2010. 09. 28	カウンターパブリックの創造:日本の1960年代における抵抗の美学と政治問題
33	RIO, Aaron Michael	コロンビア大学 博士課程	米国	東京大学	2010. 08. 01 ~ 2011. 07. 31	中世日本の禅画における漢詩と神聖な像
34	SAEKI, Eiko	ラトガース大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010. 09. 09 ~ 2011. 09. 08	曖昧な生命の境界:西洋医学と日本の地方の知識の結合
35	SAILE, Florian	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	龍谷大学	2010. 09. 01 ~ 2011. 08. 31	成仏の可能性に関する議論-中世の法相論議における「五姓各別」の解釈の展開の研究
36	SCHIEDER, Chelsea Szendi	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010. 09. 04 ~ 2011. 09. 03	女性殉教者、革命派と魔性の女達:日本の新左翼におけるジェンダー、コミュニティ、暴力
37	TAKAI, Shiho	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010. 09. 26 ~ 2011. 09. 25	社会的垣根を越えて:江戸時代の人気舞台における犯罪と女性及び法
38	TIEDT, Andrew David	フォーダム大学 博士課程	米国	日本大学	2010. 06. 01 ~ 2010. 12. 31	高齢日本人のうつ病、社会的支援と孤独
39	TILTON, Ellen Cystal Boling	イエール大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010. 08. 05 ~ 2011. 08. 04	4人の戦後日本女性作家作品における家族と文学形式
40	VEKASI, Kristin E	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	米国	東京大学	2010. 09. 02 ~ 2011. 09. 01	お役所仕事、米ドル紙幣:日中関係における政治紛争と経済論理
41	WALKER, Gavin	コーネル大学 博士課程	米国	一橋大学	2009. 09. 15 ~ 2010. 07. 15	分配経済:地域、時間、そして日本マルクス主義の危機、1922~1973



米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
42	YANG, Timothy Ming-Chih	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2009.09.20 ~ 2010.09.19	モダニティの科学：植民地期とポスト植民地期の台湾
43	YI, Christina	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2010.09.19 ~ 2011.09.18	強制的なコラボレーション：1930年代から80年代にかけての韓国人作家による日本語文学作品制作と受容
44	SILVA, Victor Hugo Martins Kebbe	サンパウロ・サン・カルロス州立大学 博士課程	ブラジル	静岡大学	2010.06.01 ~ 2011.05.31	出稼ぎ労働者の親族関係

2. 人物交流事業費 / (3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期) [米州]

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

合計額 18,390,687 円

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	COATES, Kenneth Stephen	ウォータールー大学文学部 学部長	カナダ		2010.12.11 ~ 2011.01.04	日本のデジタルメディアコンテンツ革命
2	COMMONS, Anne Elisabeth	アルバータ大学 准教授	カナダ		2010.10.19 ~ 2010.12.16	「俊頼髓脳」
3	HOLROYD, Carin Lee	ウォータールー大学 助教授	カナダ		2010.12.02 ~ 2011.01.04	日本におけるナショナル・イノベーションと環境テクノロジー
4	MEYER, Rudiger	ノバ・スコシア芸術工芸大学デザイン学部 助教授	カナダ		2010.06.07 ~ 2010.07.20	包装：文化的側面と環境保護に資するデザイン
5	ADAL, Raja	ハーバード大学 教授	米国		2010.06.30 ~ 2010.08.27	現代的審美感の出番：日本とエジプトの美術教育
6	CLARK, Scott	ローズ ハルマン工科大学 教授	米国		2010.09.09 ~ 2010.11.03	住宅建築の文化的社会的過程
7	GEWERTZ, Deborah	アマーフト大学 教授	米国		2010.08.30 ~ 2010.09.28	麺の歴史物語
8	IWASAKI, Shoichi	カリフォルニア大学ロサンゼルス校アジア言語文化学部 教授	米国		2010.06.21 ~ 2010.08.04	危機に瀕した琉球言語、池間の研究に対するナラティブ・アプローチ
9	KAWANA, Sari	マサチューセッツ大学ボストン校 助教授	米国		2010.05.26 ~ 2010.07.24	どこにでも行ける扉を通して：エデュテイメント、マンガ及び日本のビジュアル文学様式
10	KIETLINSKI, Robin	コロンビア大学 研究員	米国		2010.08.24 ~ 2010.09.23	昭和時代の女性スポーツ
11	LONG, Hoyt	バード大学 助教授	米国		2010.10.05 ~ 2010.11.04	人々を結びつける技術：日本語と文学文化における社会ネットワーク

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
12	McDANIEL, Susan A.	レスブリッジ大学 教授	米国		2011.01.01 ~ 2011.01.31	高齢化し変化しつつある日本における厚生資本主義と生産/保護の結びつき
13	OTA, Pauline Ayumi	デポー大学 助教授	米国		2010.06.16 ~ 2010.07.28	有益な交換：丸山応挙と三井家
14	SHIBATANI, Masayoshi	ライス大学 教授	米国		2010.07.01 ~ 2010.08.28	日本の方言文法の論理的解説
15	SUNG, Hou-mei	シンシナティ美術館 キュレーター	米国		2010.05.24 ~ 2010.07.17	三つの分野：シンシナティ美術館の日本絵画
16	TOMONARI Noboru	カールトン大学 准教授	米国		2010.07.22 ~ 2010.09.07	兄弟の絆：在日韓国人監督映画作品における男性らしさとアイデンティティ
17	MARTINEZ RODRIGUEZ, Mauricio	ロスアンデス大学言語社会文化学部 講師	コロンビア		2010.06.30 ~ 2010.07.31	スペイン語版ウェブ百科事典「日本芸能（北海道編）」
18	NINOMIYA, Masato	サンパウロ大学法学部 教授	ブラジル		2010.11.19 ~ 2011.01.16	民事および刑事における日伯間の司法共助について
19	OKANO, Michiko	サンパウロカトリック大学 研究員	ブラジル		2011.02.07 ~ 2011.03.10	多文化共生の街—日本における中国、韓国及びブラジル移民の街
20	TSUKAMOTO, Ruth Youko	ロンドリナ州立大学 准教授	ブラジル		2011.01.08 ~ 2011.02.27	日本における家族経営農家及び農業政策

米州交流事業費

3. 催し等事業費 / (1) 知的交流会議 (主催) [米州]

日本と諸外国の相互理解の促進と、より緊密な関係の構築、知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業 (国際会議、セミナー、ワークショップ等) を開催する。

合計額 4,020,072 円

	事業名	開催国	都市	会場	共催・協力機関	期間	事業内容
1	米国アジア研究学会 (AAS) ・アジア日本研究ラウンドテーブル	米国	ホノルル	ハワイ・コンベンション・センター	米国アジア研究学会 (AAS)	2011.03.30 ~ 2011.03.31	米国アジア研究学会 (AAS) の2011年次大会において「グローバルな観点から見たアジアの日本研究の現状と課題：アジアの時代における日本の位置づけ」ラウンドテーブルを実施。寺田貴教授 (早稲田大学アジア研究機構アジア研究所教授) をモデレーターとし、アジアのパネリスト4名 (タイ、フィリピン、ベトナム、インド) より各国事情のプレゼンテーションを実施
2	第2回日亜交流シンポジウム	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	外交官学校	在アルゼンチン大使館	2011.03.29 ~ 2011.03.29	日本とアルゼンチン両国間の関係を学術・文化的視点・テーマから考察、議論するシンポジウムをブエノスアイレスで実施。日亜両国における自然観、日亜両国における現代美術の動向と社会におけるその受けとめ方等のテーマで議論

米州交流事業費

3. 催し等事業費 / (2) 知的交流会議 (助成) [米州]

日本と諸外国の相互理解の促進と、より緊密な関係の構築、知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業 (国際会議等) に対し、経費の一部を助成する。

合計額 13,710,033 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	日本専門家ワークショップ「現代日本の文化・社会へのアクセス」	韓国、オーストラリア、ニュージーランド、米国、スイス、ドイツ、ノルウェー、フランス	国際文化会館	2010.04.01 ~ 2011.03.31	海外の日本情報専門家や若手日本研究者が国境や職業の枠を超えて結びつき、多様な面での相乗効果を得られる国際相互理解を通して人的ネットワークを構築することを目的に、現代日本情報の探索、収集技術に関するワークショップを開催
2	研究プロジェクト「子どもの移動と教育ー戦前・戦中期ブラジル日系移民子弟教育と在日ブラジル人児童・生徒の教育の状況比較研究ー」	米国、ブラジル	早稲田大学移民・エスニック文化研究所	2010.04.01 ~ 2011.03.31	現在の金融危機がマイノリティである在日外国人の子どもたちの教育に負の影響を及ぼしつつある状態が、戦前のブラジル移民の子女教育において多くの言語的・文化的衝突を孕んでいた状態と類似することから、両者の実態を把握して共通点や相違点を見出し、子どもたちの移動と教育における問題点、解決策を模索。その成果を東京での国際会議の場で議論
3	「法と開発」をめぐる日本・ブラジルの対話 ~南米における「法と開発」の経験に関するグローバル・ガバナンスからの再検討~	ブラジル	名古屋大学	2010.05.01 ~ 2011.03.31	南米における「法と開発」の経験に関し、日本とブラジルの法学者がグローバル・ガバナンスの視点から検討する学術シンポジウムを日本で開催。南米を舞台として1960年代前後に行われたが十分な成果を上げなかった「法と開発」運動の再検討、最新の研究動向等を検討
4	カナダ・日本・韓国社会政策研究協力シンポジウム「成功社会に向けての政策イノベーション」	カナダ	トロント大学	2010.09.01 ~ 2010.11.30	カナダ・日本・韓国の3カ国の社会政策の研究者、政策立案者、研究機関や財団関係者などが会し、少子高齢化、人口多様化、家族問題、雇用と労働市場等に関し、カナダにおいてシンポジウム及び専門家によるワークショップを開催
5	リオデジャネイロ国際環境教育フォーラム	ブラジル	日伯文化協会	2010.04.01 ~ 2011.03.31	日本及びブラジル国内の環境政策及び環境教育 (特に廃棄物関係) の専門家を招へいし、2016年オリンピック開催に向けてリオ市が解決すべき重要問題の一つである廃棄物問題についてブラジルで国際環境教育フォーラムを開催し、日本の環境教育・政策、社会システムを紹介
6	第8回国際日本研究学会及び第21回全伯日本語・日本文学・日本文化学会	ブラジル	ブラジリア大学	2010.04.01 ~ 2011.03.31	経済危機を踏まえ、アカデミズムの取りうる方法やオルタナティブな対処方法を提示することが問われている中で、日本研究のあり方等をどのように示すかを課題とし、「日本研究: 危機・挑戦・新パラダイム」のテーマの下、ブラジル、日本、米国、カナダの日本研究者が情報交換するとともに、研究成果を内外に向けて発信

米州交流事業費

3. 催し等事業費 / (3) 人材育成 Grant [米州]

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 750,000 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	日本カナダ学術コンソーシアムフォーラム	カナダ	明治大学	2011.02.21 ~ 2011.02.27	「日本カナダ学術コンソーシアム」に属する日加両国大学の学生及び若手研究者が「資源と貿易」をテーマに、ディスカッション、ワークショップ等の共同作業を通して、両国における課題を検証し、解決策を探る。また、学生同士の交流を深め両国社会や文化に触れる機会とし、相互理解を促進